

## コミュニケーション英語Ⅰ 単元の指導と評価の計画

授業者 教諭 園尾 洋平

- 1 学校名：県立厚木高等学校
- 2 教科・科目：外国語（英語）・コミュニケーション英語Ⅰ（3単位）（1学年）
- 3 単元名：Revised POLESTAR English CommunicationⅠ（数研出版）

Lesson7 Ice Cream That Does Not Melt

### 4 単元の目標

- ・ペアワークなどのコミュニケーション活動に積極的に参加する。
- ・教材内容の概要や要点を理解するとともに、自身の考えを伝えたり、他生徒の発言や発表に対して感想を伝えたりする。
- ・言語材料に関する用法や語法を理解する。

### 5 単元の指導計画：5時間（本時は1時間目）

### 6 単元で身に付けさせたい力

- ・教材内容の概要や要点、他生徒の発言や発表を正しく理解する力
- ・自身の意見を伝えたり、まとめたりする力

### 7 観点別の評価規準

a	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	b	外国語表現の能力	c	外国語理解の能力	d	言語や文化についての知識・理解
	ペアワークなどのコミュニケーション活動に積極的に参加している。		教材内容に対する自身の考えを口頭で伝えたり、文章にまとめたりすることができる。		教材内容の概要や要点を理解するとともに、他生徒の発言や発表を聞いて正しく理解し、感想を伝えることができる。		言語材料に関する用法や語法を理解している。

8 単元の指導計画（全5時間）

時	学習内容	学習活動	ねらい	a	b	c	d	評価規準	評価方法
1	溶けないアイスクリームについて①	・スモールトーク活動	・ペア等での話し合いにより、英語で考えを伝え合うことに興味を持たせる。	○				・トピックについて関心を持ち、積極的にペア等で意見を交換している。	活動の観察
		・新出語彙、新出文法の導入	・意味、用法について理解する。				○	・言語材料の用法や語法を理解している。	筆記テスト (後日)
		・内容理解(1)	・お互いに日本語で内容を確認する。 ・口頭要約を通して本文全体の理解を深める。		○	○		・本文の概要や詳細を理解した上で、要約を作成している。	活動の観察 ノート
		・内容理解(2)	・トピックに対する自身の考えを伝え合い、本文の理解を深める。 ・話し合った内容についてライティングを行う。	○	○			・積極的に活動に参加している。 ・本文の内容を理解した上で、自身の考えを伝えている。	活動の観察 ノート
2	溶けないアイスクリームについて②	・スモールトーク活動	・ペア等での話し合いにより、英語で考えを伝え合うことに興味を持たせる。	○				・トピックについて関心を持ち、積極的にペア等で意見を交換している。	活動の観察
		・新出語彙、新出文法の導入	・意味、用法について理解する。				○	・言語材料の用法や語法を理解している。	筆記テスト (後日)

		・内容理解(1)	・口頭要約を通して本文全体の理解を深める。		○	○		・本文の概要や詳細を理解した上で、要約を作成している。	活動の観察 ノート
		・内容理解(2)	・トピックに対する自身の考えを伝え合い、本文の理解を深める。 ・話し合った内容についてライティングを行う。	○	○			・積極的に活動に参加している。 ・本文の内容を理解した上で、自身の考えを伝えている。	活動の観察 ハンドアウト
3 (本時)	溶けないアイスクリームについて③	・スモールトーク活動	・ペア等での話し合いにより、英語で考えを伝え合うことに興味を持たせる。					・トピックについて関心を持ち、積極的にペア等で意見を交換している。	活動の観察
		・内容理解(1)	・お互いに日本語で内容を確認する。 ・口頭要約を通して本文全体の理解を深める。	○	○	○		・活動に積極的に参加している。 ・本文全体の概要や詳細を理解した上で、自分の言葉で内容を伝えている。	活動の観察 ハンドアウト
		・内容理解(2)	・トピックに対する自身の考えを伝え合い、本文の理解を深める。 ・話し合った内容についてライティングを行う。			○	○	・他の団体が発明した溶けないアイスクリームに関する記事を読み自分の考えを英語で表現している。 ・自身の考えを適切に伝えることができている。	活動の観察 ハンドアウト

4	溶けないアイスクリームについて④	・スモールトーク活動	・ペア等での話し合いにより、英語で考えを伝え合うことに興味を持たせる。	○			・トピックについて関心を持ち、積極的にペア等で意見を交換している。	活動の観察
		・内容理解	・口頭要約を通して本文の理解を深める。		○	○	・活動に積極的に参加している。 ・本文全体の概要や詳細を理解した上で、自分の言葉で内容を伝えている。	活動の観察 ハンドアウト
		・自己表現活動	・本文の内容を現在ある問題に関連させて話合わせる。 ・話し合った内容についてライティングを行う。	○	○	○	・社会を良くするための商品を考え英語で伝えることができている。 ・自身の考えを適切に伝えることができている。	活動の観察 ハンドアウト
5	パフォーマンステスト	・プレゼンテーション	・現在存在する福祉の問題を解決するための商品を考え、資料を用いて英語でプレゼンテーションを行う。	○	○		・トピックについて関心を持ち、積極的に取り組んでいる。 ・調べたことを分かりやすい英語で聴衆に伝えることができている。	活動の観察 ワークシート

※ a: コミュニケーションへの関心・意欲・態度      b: 外国語表現の能力

c: 外国語理解の能力      d: 言語や文化についての知識・理解

パフォーマンス課題評価基準

	内容	資料	発表の正確性	発表態度
十分 (A)	問題点を的確に指摘し、具体例を挙げるなどをしてより説得力のある解決策を出すことができている。	文字ばかりでなくイラストや図を効果的に使った分かりやすい資料作成ができている。	文法や発音の誤りがほとんどなく、常に適切な表現が使われている。	ジェスチャー等を用いて聴衆の関心を引いている。
おおむね 十分 (B)	問題点を的確に指摘し、説得力のある解決策を出すことができている。	文字ばかりでなくイラストや図を使った資料作成ができている。	文法や発音の誤りがやや見られるが、表現が適切であり、十分に内容を理解できる。	聴衆に目を向け、大きな声で発表ができている。
やや 不十分 (C)	指摘されている問題点がやや分かりづらい。または、解決策が説得力に欠ける。	文字やイラストが不必要に多い、または少なすぎる等、資料がわかりづらい。	文法や発音の誤りが多く、内容理解に支障をきたしている。	聴衆に目を向けている時間が少ない。または、声が小さいために聞きづらい。
不十分 (D)	指摘されている問題点が分からない。また、解決策が提示されていない。	資料がプレゼンテーションの内容と異なっている。	文法や発音の誤りが多すぎるため、内容がまったく理解できない。	聴衆に目が向けられていない。または、声が聞こえない。

平成29年 11月 9日(木)

神奈川県立厚木高等学校 授業研究発表会

外国語 コミュニケーション英語Ⅰ 学習指導案

授業者 教諭 園尾 洋平

- 1 実施日：平成29年11月 9日（水）
- 2 教科・科目：外国語（英語） ・コミュニケーション英語Ⅰ
- 3 授業クラス：1年H組 41名（男子22名 女子19名）
- 4 本時のねらい
  - ・教材内容の概要や要点、他生徒の発言や発表を正しく理解する力
  - ・自身の意見を伝えたり、まとめたりする力
- 5 本時の指導内容

授業展開	学習活動	指導上の留意点	評価方法
導入 (10分)	1) スモールトーク活動 ・身近な話題を基に、自分の意見や考えを伝え合う。	生徒の反応を見ながら、会話を促す。	活動の観察
展開 (50分)	1) 内容の確認活動 ・個人で黙読後、ペアで内容を確認する。 2) 新出単語の導入 内容の確認活動 ・個人で黙読後、ペアで内容を確認する。 3) 口頭要約を行う。 ・ペアを変えながら何度か行う。 4) 本文の内容に関して英語で話し合う。	内容に関して、質問があれば説明する。	活動の観察 ノート
まとめ (5分)	1) 本文に関する問いについて 5分間ライティング活動を行う。		活動の観察 ハンドアウト

6. 評価の観点と資質能力との対応表

	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能 力	外国語理解の能力	言語や文化について の知識・理解
課題発見力				○
論理的思考力				○
協働力	○			
表現力		○	○	
英語運用能力	○	○	○	○
社会的・国際的 洞察力				○